



こどもの日

こどもの日は、昔は男の子のお祝いの日でしたが、今では男女関係なく、子どもの成長をお祝いする行事となりました。昔は、「端午の節句」や「菖蒲の節句」と呼ばれ、武士の時代になると、菖蒲を「尚武」「勝負」と関連づけて、子どもの出世や健康を願う行事となったようです。親が子どもの成長を願う気持ちは、昔も今も同じなのですね。

